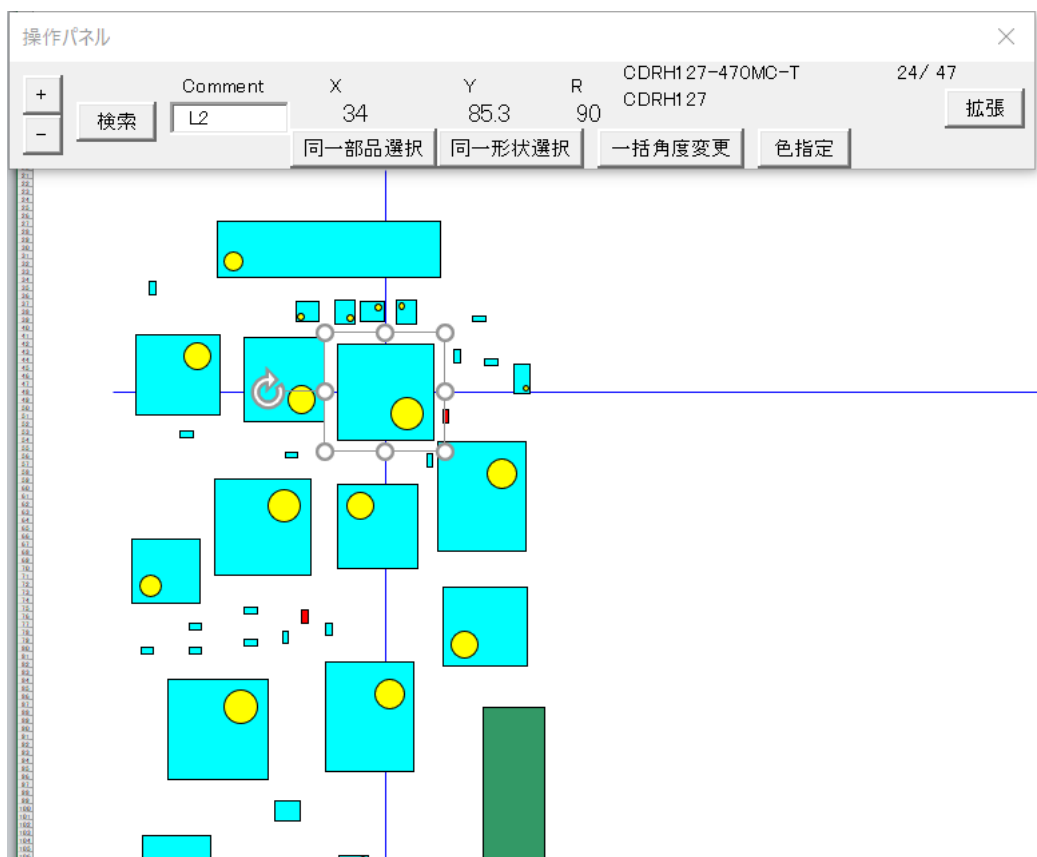
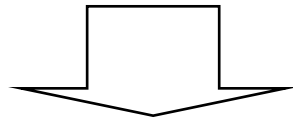


座標データ描画ツール

Position Analysis Draw

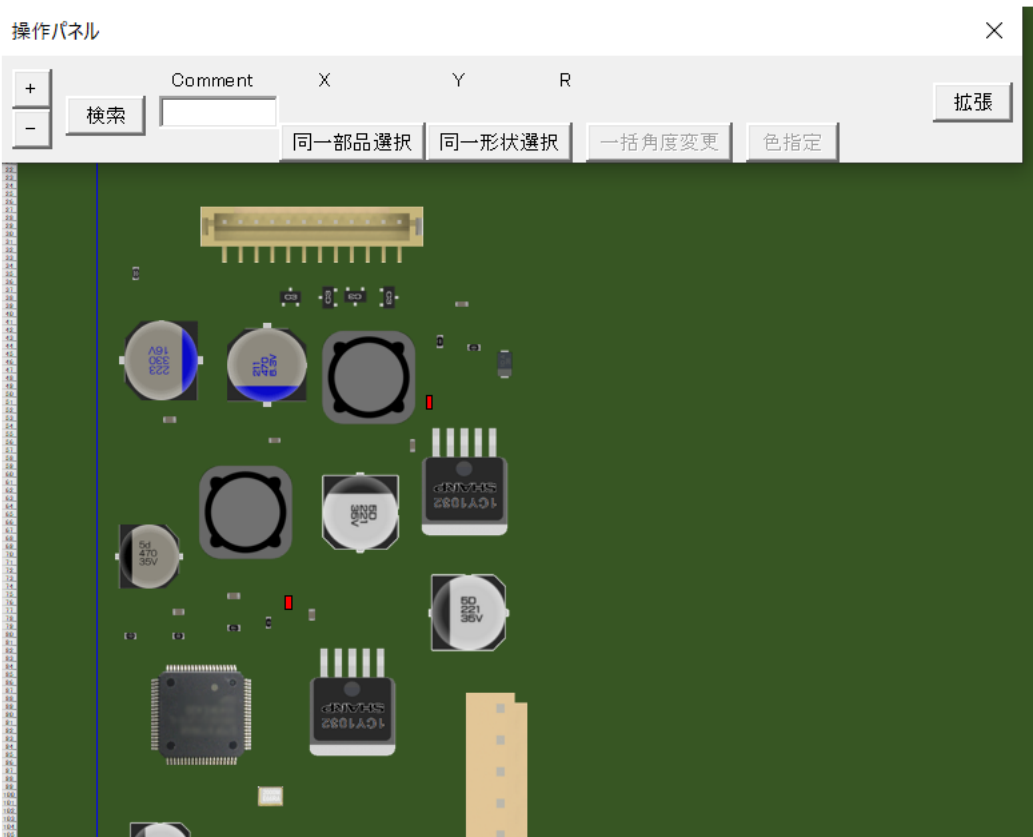
座標データ描画ツールは、基板座標データをEXCEL上で視覚化し、回路記号の検索、個々の部品角度の修正、基板方向の変更、ミラー反転などの作業が簡単な操作で行えるソフトです。（EXCEL2010以降での動作確認済み）

Part id (new)	Pnt-X	Pnt-Y	Angle	Com name
:C103	21.500	32.500	0.000	3216(C,R,L)
:C103	41.100	88.000	-180.000	3216(C,R,L)
:C103	85.600	32.500	0.000	3216(C,R,L)
:C103	105.200	88.000	-180.000	3216(C,R,L)
:C107	10.850	40.550	180.000	3216(C,R,L)
:C107	51.750	79.950	0.000	3216(C,R,L)
:C107	74.950	40.550	180.000	3216(C,R,L)
:C107	115.850	79.950	0.000	3216(C,R,L)



新機能

Ver7.00より、あらかじめ登録させておいた部品画像を表示できるようになりました。より実基板に近い形での表示が可能です。



基板の画像や、PDFで提供されたデータを貼り付けることによりさらに基板の実装状態をリアルに確認できます。



(未実装部分は赤で表示されています。)

操作概要と特徴

通常メニュー

操作パネル

リファレンス

部品名 GRM31C3U2A683JA01 L 2 / 378

Comment X Y R 3216(C,R,L) 部品シンボル

検索 C103 41.1 88 -180 拡張

リファレンスを検索 同一部品選択 同一形状選択 一括角度変更

貼り付け 書式のコピー/貼り付け B U 選択された部品の角度を変更 配置

BL20

現在選択されている部品、シンボルと同じ部品、シンボルを一括選択

データ位置

拡張メニュー

操作パネル

部品名 GRM31C3U2A683JA01 L 2 / 378

Comment X Y R 3216(C,R,L)

検索 C103 41.1 88 -180

同一部品選択 同一形状選択 一括角度変更

通常

確認開始No. GO

オフセット量X OK

オフセット量Y

反転、回転 方向選択

出力

通常メニューを表示

確認したい行を入力できます。

確認行入力後このボタンで部品を選択

基板全体のオフセット量を入力できます。

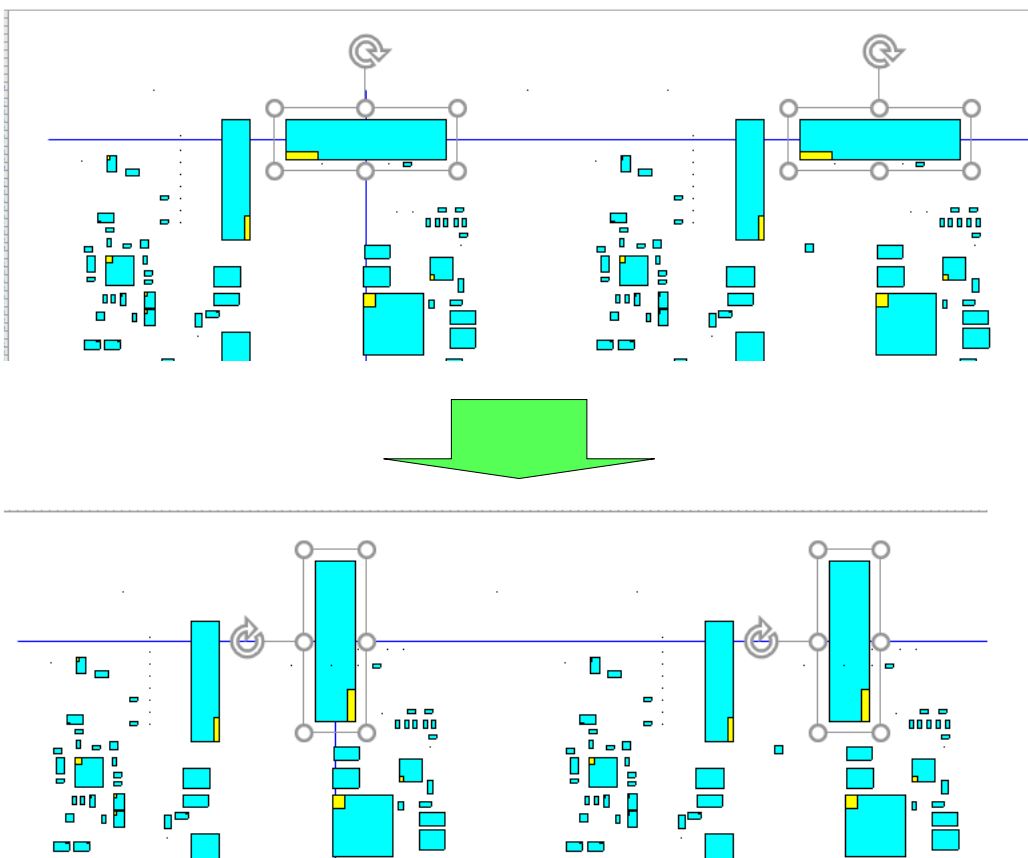
オフセット量入力後、座標をオフセットします。

基板全体ミラー反転、回転を行います。

編集したデータを保存します。

特徴

角度の修正は、個別、部品毎、形状（シンボル）毎に一括して行えます。



全表示、実装表示、未実装表示の3種類の表示方法に加え、リファレンス（回路記号）を図形内部に表示することもできます。

